

館山市高校生アンケート調査
報告書（案）

平成26年12月

館山市

目 次

1. 調査の設計.....	1
(1) 調査の趣旨.....	1
(2) 調査の方法.....	1
2. 調査結果.....	2
(1) 回答者プロフィール.....	2
① 学校.....	2
② 性別.....	2
③ 学科.....	3
④ 居住地域.....	3
⑤ 今住んでいる地域の好き嫌い.....	4
⑥ 定住意向.....	6
⑦ 進路.....	7
⑧ 現在気になっていること.....	7
⑨ 将来就きたい仕事.....	8
⑩ 地元での就職意向.....	9
⑪ 望ましいまち.....	10

1. 調査の設計

(1) 調査の趣旨

第4次館山市総合計画を策定するにあたり、次代を担う若者の将来に対する意向を把握し、市の課題解決につながる取組（特に若者の定住促進）の参考とするために実施するもの。

(2) 調査の方法

(7) 協力学校

安房地域にある下記の8高等学校の2年生

1. 国立館山海上技術学校
2. 安房特別支援学校
3. 安房高等学校
4. 館山総合高等学校
5. 安房西高等学校
6. 長狭高等学校
7. 安房拓心高等学校
8. 文理開成高等学校

(4) 調査方法

- ・ 学校を通して調査票を配付・回収

(5) 調査時期

平成26年11月4日～12月5日

(I) 調査結果の見方

- ・ 集計結果は各設問の標本数を100%とした百分比(%)で表示した。原則として小数点第2位を四捨五入してあるため、その結果としてこの比率の合計が100%にならないこともありうる。
- ・ 1人の回答者に2つ以上の回答を認めた設問では、百分比(%)の合計は、100%を上回る場合がある。
- ・ 本文中の「n」はその設問についての有効回答数を示している。
- ・ 文中の「SA」、「MA」は以下の略称である。
- ・ 「SA」(Single Answer)：単一回答形式
- ・ 「MA」(Multiple Answer)：複数回答形式
- ・ 本文中のグラフ、表中の選択肢は、見やすさに配慮するために、語句を簡略化した表記としてある場合がある。
- ・ 本文中のグラフは、見やすさを配慮し、複数のものをまとめてある場合がある。

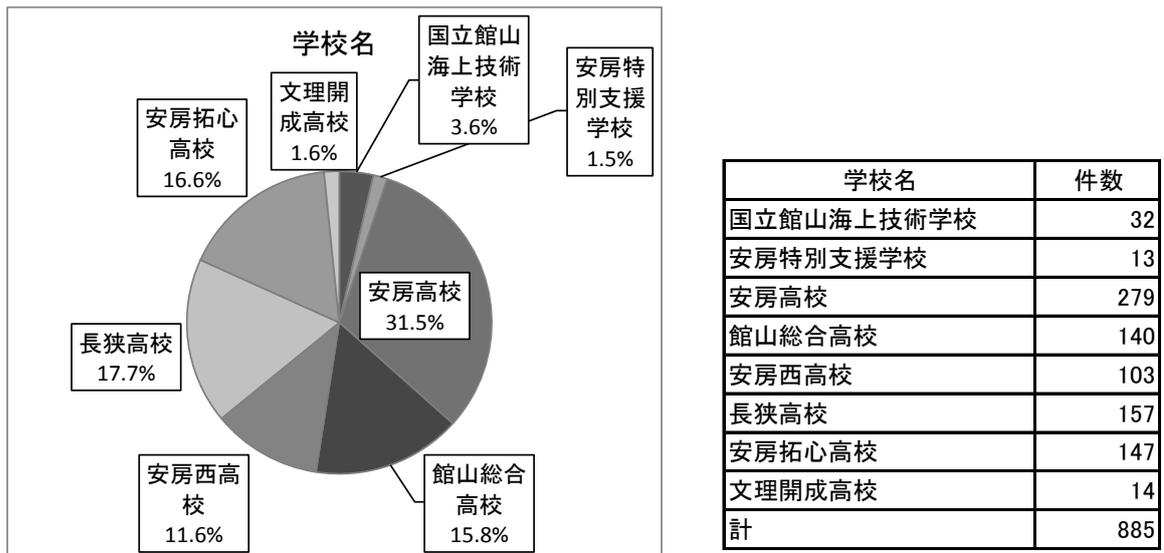
2. 調査結果

(1) 回答者プロフィール

① 学校

- ・ 回答者の学校別割合は、安房高校が最も割合が高く、次いで長狭高校、安房拓心高校などとなった。

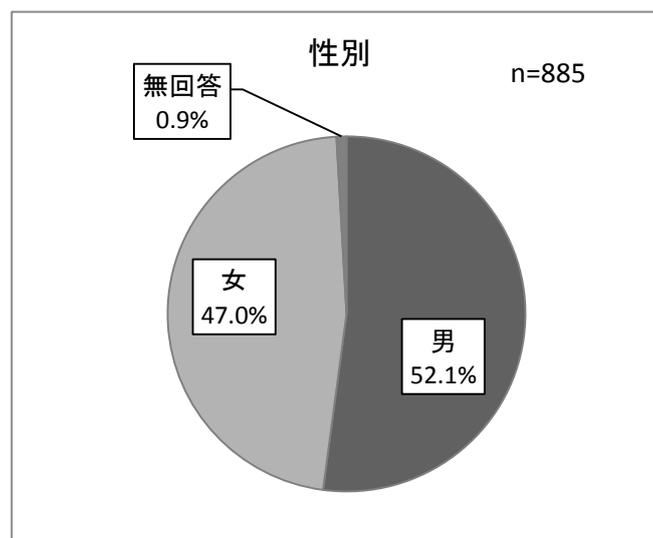
図表番号 1 年代



② 性別

- ・ 性別は、男性 52.1%、女性 47.0%と、ほぼ半数ずつとなった。

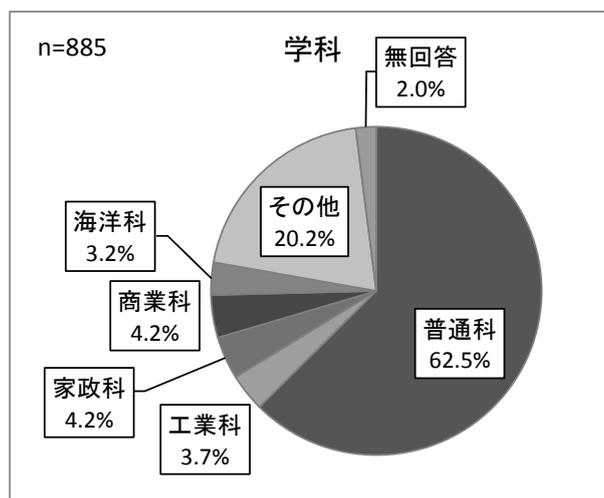
図表番号 2 性別



③ 学科

- ・ 回答者の学科は、普通科が 62.5%と多数を占めるが、家政科、商業科等多岐にわたる。
- ・ その他では「総合学科」が多数を占めている。

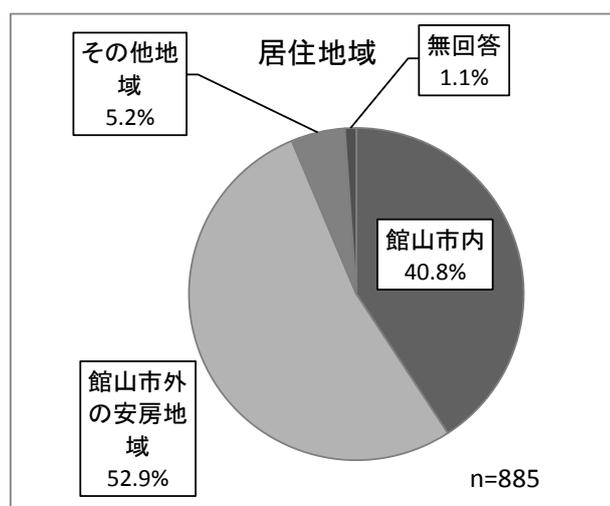
図表番号 3 学科



④ 居住地域

- ・ 回答者の居住地域は、「館山市外の安房地域」が最も割合が高く 52.9%となり、「館山市内」は 40.8%、「安房地域以外」は 5.2%となった。

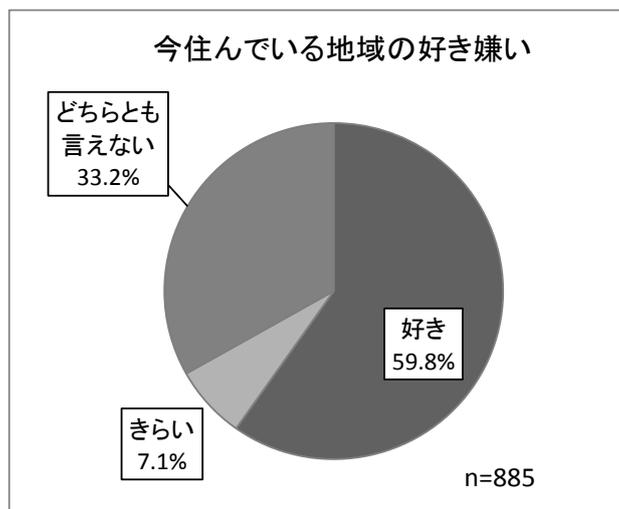
図表番号 4 居住地域



⑤ 今住んでいる地域の好き嫌い

- ・ 現在住んでいる地域（地元）の好き嫌いでは、「好き」が 59.8%と半数を超え、「嫌い」は 7.1%と少数となった。「どちらとも言えない」は 3割を占めた。
- ・ 好きな理由では「自然がある」が最も件数が多く、「人が良い」、「住みやすい」、「（買い物など生活に）不便なし」「落ち着く」などが続いている。
- ・ 嫌いな理由は少数だが、「交通が不便」、「田舎」、「遊ぶところがない」などとなった。

図表番号 5 今住んでいる地域の好き嫌い



図表番号 6 好きな理由(自由記述)

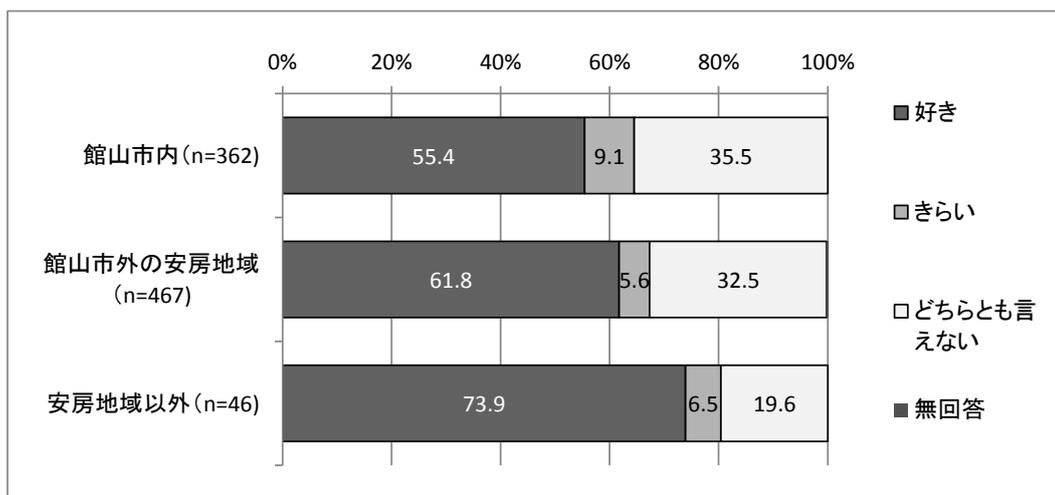
順位	理由	件数
1	自然がある	95
2	人が良い	59
3	住みやすい	36
4	(買い物など生活に)不便なし	32
5	落ち着く	27
6	海がある	24
7	海・山がある	22
8	海がきれい	21
9	空気がきれい	21
10	住みなれている	21
11	生まれ育った	19
	静か	19
13	安全(犯罪少ない)	16
14	好きだから	14
15	祭り	12
16	海が近い	11
	楽しい	11
18	田舎	9
19	平和	8
20	のどか	7
21	なんとなく	6
	のんびりできる	6
23	おだやか	5
	食べ物がおいしい	5
	人が少ない	5
	暖かい	5
	地元だから	5
	都会に近い	5
29	いいところ	4
	きれい	4
	にぎわいがある	4
	気候が良い	4
33	花がある	3
	景観	3
35	きれいじゃない	2
	ゆっくりできる	2
	山がある	2
	住みごこちが良い	2
	星が見える	2

図表番号 7 嫌いな理由(自由記述)

順位	理由	件数
1	交通が不便	8
2	田舎	5
3	遊ぶところがない	5
4	買物するところがない	4
5	何もない	3
6	治安が悪い	2

- ・ 現在住んでいる地域（地元）の好き嫌いでは、「好き」が 59.8%と半数を超え、「嫌い」は 7.1%と少数だった。「どちらとも言えない」は 3 割を占めた。
- ・ 現在住んでいる地域（地元）の好き嫌いを、居住地別にみると、「安房地域以外」では「好き」が 73.9%と最も高く、「館山市内」が 55.4%と最も低くなった。
- ・ 「嫌い」の割合は、「館山市内」で 9.1%と最も高い。

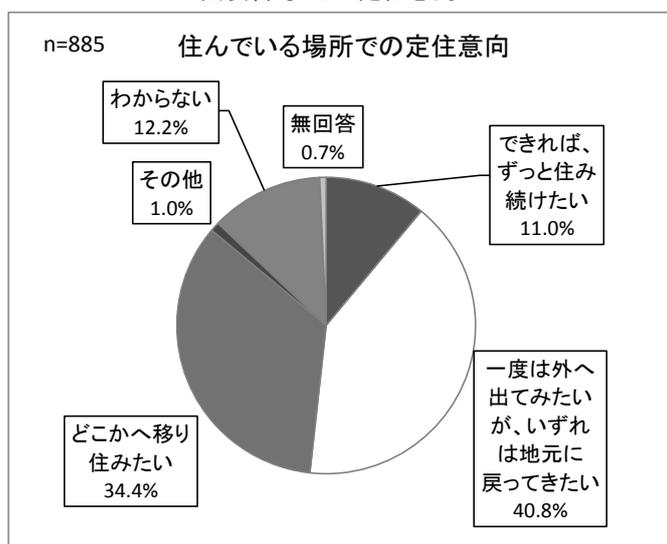
図表番号 8 今住んでいる地域の好き嫌い(居住地別)



⑥ 定住意向

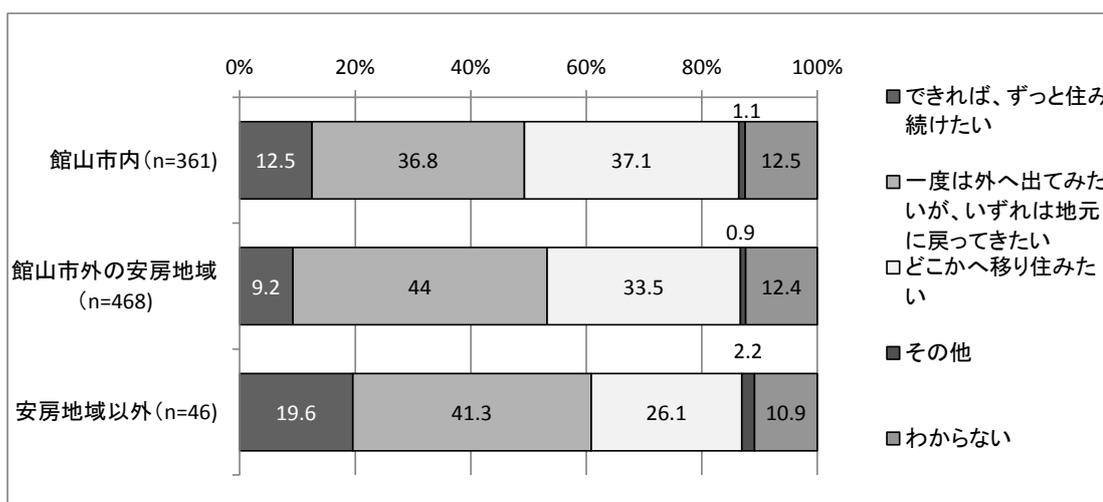
- ・住んでいる場所での定住意向は、「一度は外へ出てみたいが、いずれは地元に戻ってきたい」が最も割合が高く、40.8%となった。
- ・「どこかへ移り住みたい」も34.4%と2番目に高い割合となった。
- ・「できれば、ずっと住み続けたい」は11.0%と1割であった。

図表番号 9 定住意向



- ・定住意向を居住地別にみると、「できれば、ずっと住み続けたい」は安房地域以外で最も割合が高く19.6%となり、「館山市外の安房地域」(9.2%)の2倍の割合となった。

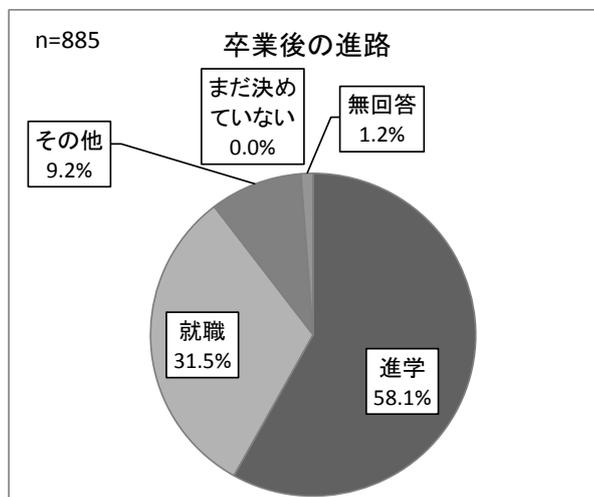
図表番号 10 定住意向(居住地別)



⑦ 進路

- 卒業後の進路については、「進学」が58.1%、「就職」が31.5%となった。

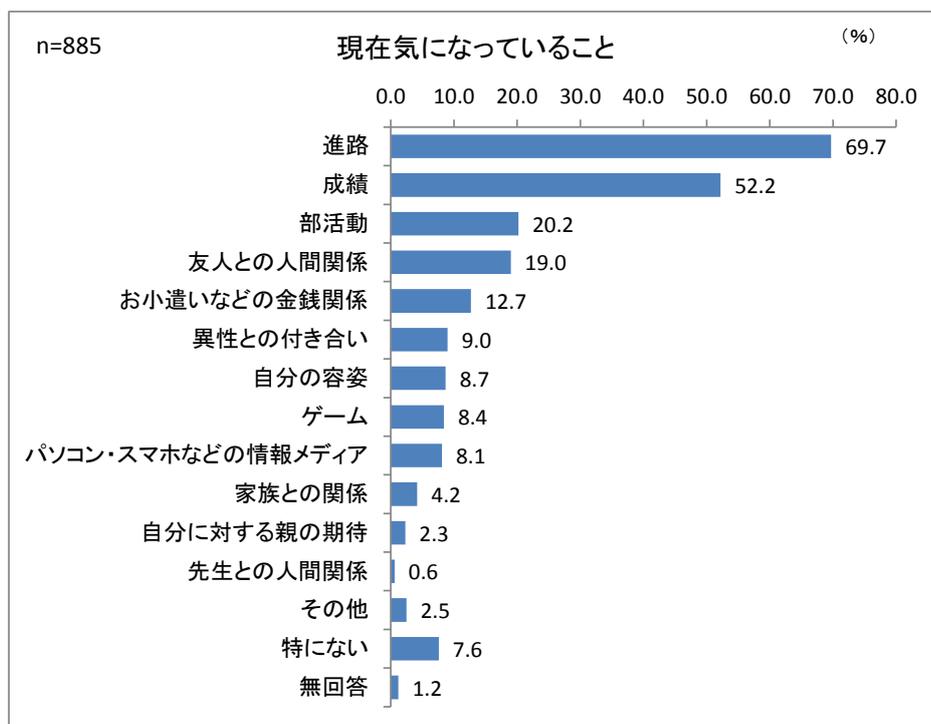
図表番号 11 卒業後の進路



⑧ 現在気になっていること

- 現在気になっていることは、「進路」が最も割合が高く69.7%、次いで「成績」が52.2%となり、この2項目に回答が集中した。
- 「部活動」や「友人との人間関係」は2割程度となった。

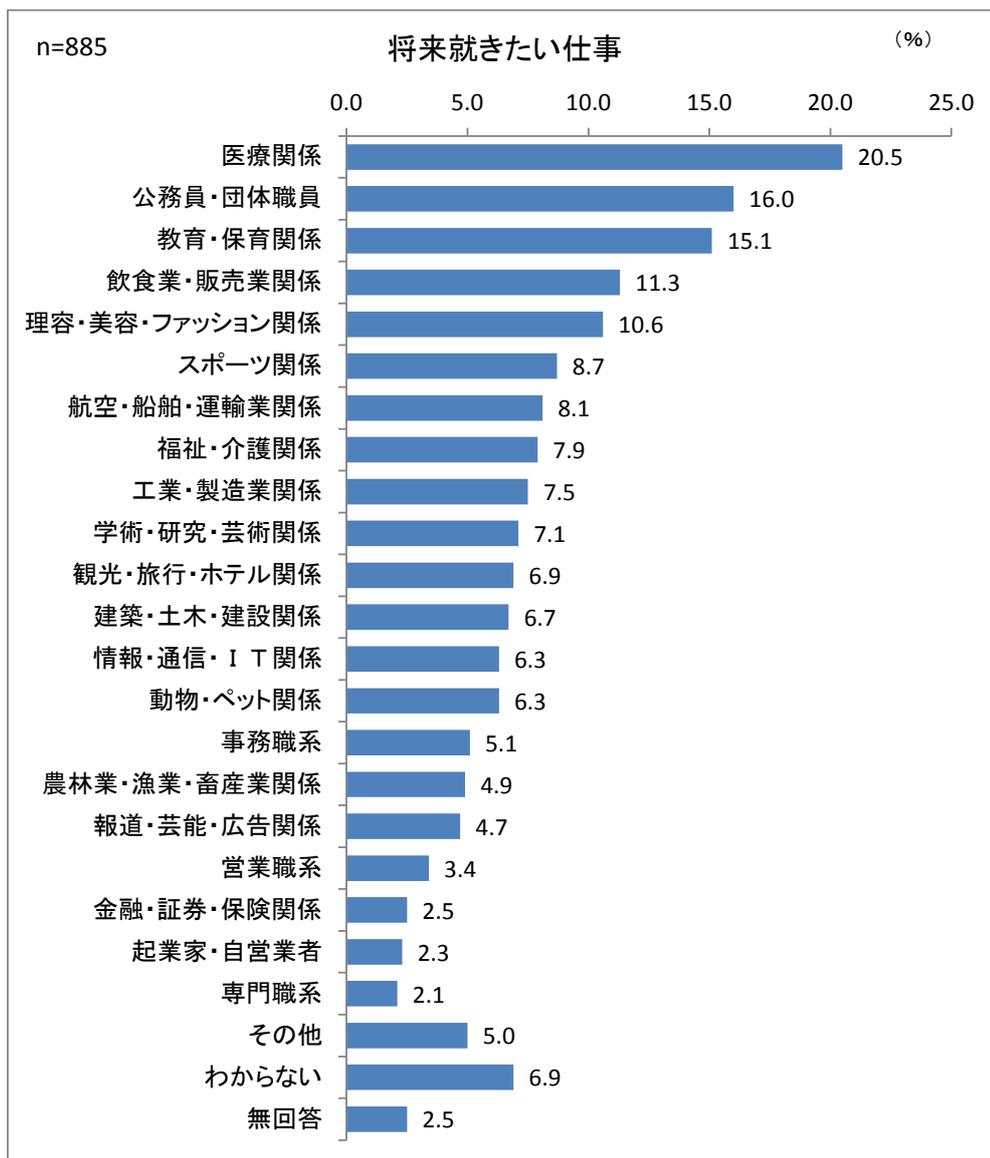
図表番号 12 現在気になっていること



⑨ 将来就きたい仕事

- ・ 将来就きたい仕事では、「医療関係」が最も割合が高く 20.5%、次いで「公務員・団体職員」が 16.0%、「教育・保育関係」が 15.1%となった。
- ・ 「飲食業・販売業関係」(11.3%)「理容・美容・ファッション関係」(10.6%)も 1割あまりみられた。

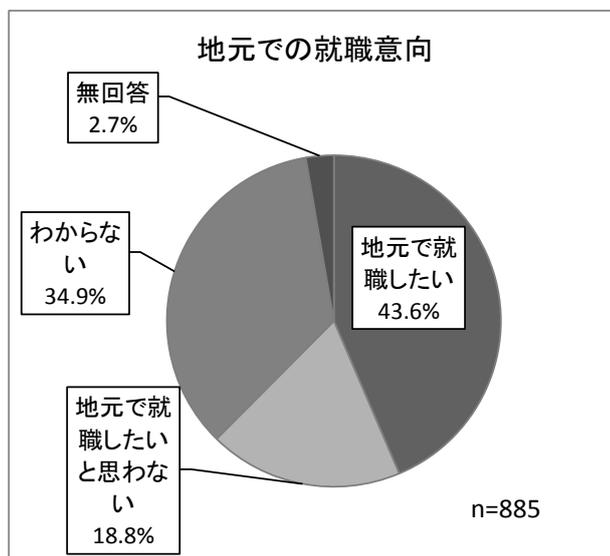
図表番号 13 将来就きたい仕事



⑩ 地元での就職意向

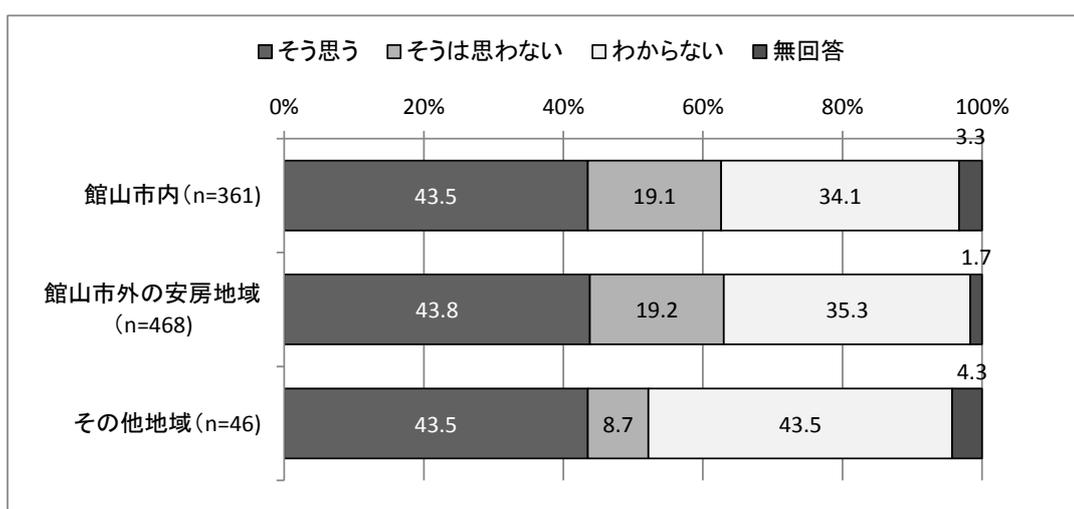
- ・ 地元での就職意向は、「地元で就職したい」は43.6%と半数に満たなかった。
- ・ 「地元で就職したいと思わない」(18.8%)より「わからない」(34.9%)が高かった。

図表番号 14 地元での就職意向



- ・ 地元での就職意向を居住地域別にみると、「地元で就職したい」はいずれの地域も4割強を占め、大きな違いはみられなかった。
- ・ 安房地域以外では「わからない」と「地元で就職したい」の割合が同じになった。

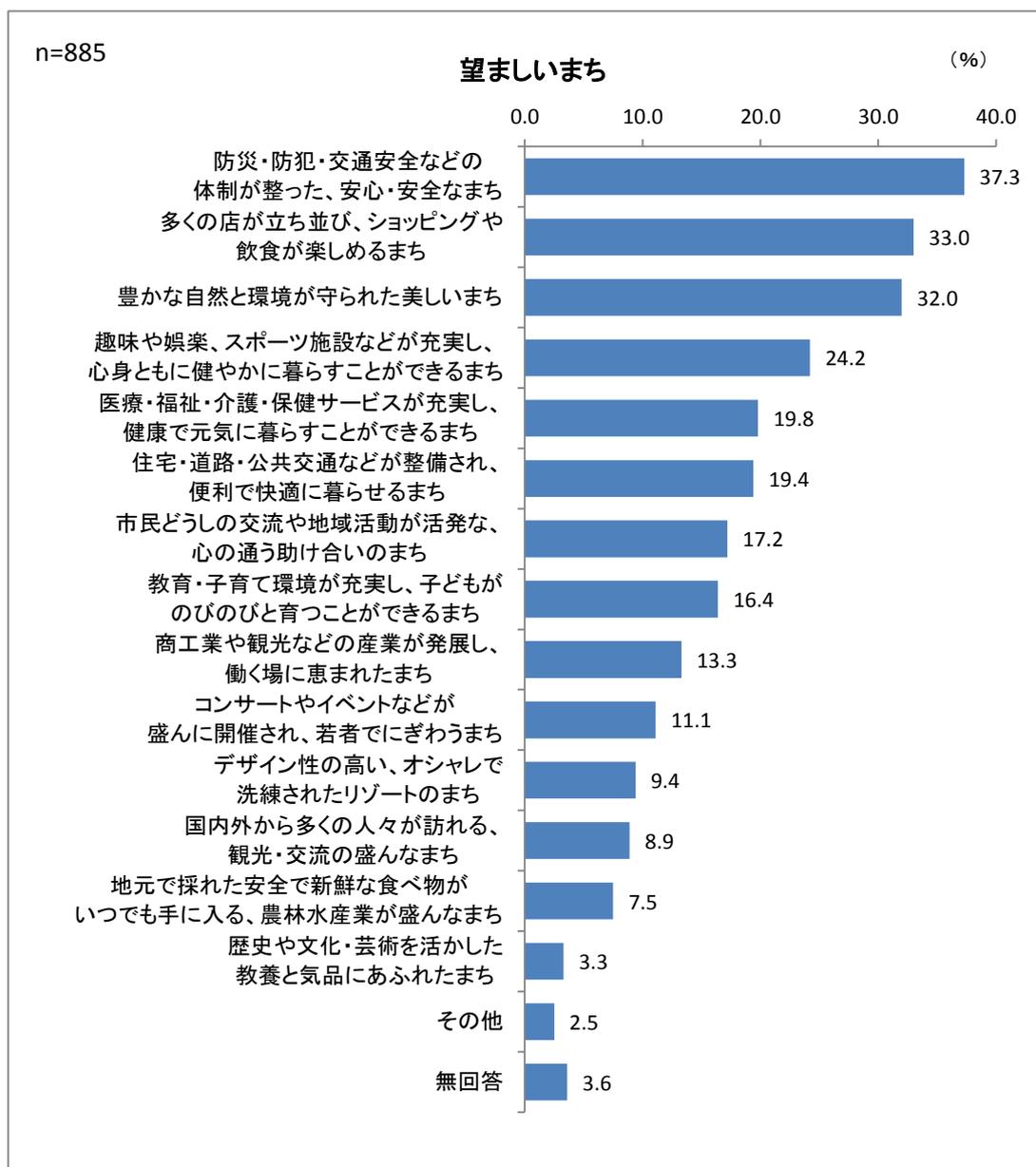
図表番号 15 地元での就職意向(居住地別)



⑪ 望ましいまち

- ・ 望ましいまちでは、「防災・防犯・交通安全などの体制が整った、安心・安全なまち」(37.3%) が最も割合が高く、次いで「多くの店が立ち並び、ショッピングや飲食が楽しめるまち」(33.0%)、「豊かな自然と環境が守られた美しいまち」(31.9%)、「趣味や娯楽、スポーツ施設などが充実し、心身ともに健やかに暮らすことができるまち」(24.2%) となった。
- ・ まちのにぎわいにつながる項目が、上位となっているところが特徴といえる。

図表番号 16 望ましいまち



- ・ 望ましいまちを居住地域別に上位5項目で見ると、「館山市内」では「防災・防犯・交通安全などの体制が整った、安心・安全なまち」と「多くの店が立ち並び、ショッピングや飲食が楽しめるまち」が並んで高く、「趣味や娯楽、スポーツ施設などが充実し、心身ともに健やかに暮らすことができるまち」も他の地域に比べて高くなっている。
- ・ 「館山市外の安房地域」や「安房地域以外」では、「防災・防犯・交通安全などの体制が整った、安心・安全なまち」が最も割合が高くなった。

図表番号 19 望ましいまち(居住地域別)

